

会 議 録

1 会議名

平成29年度第3回三和区地域協議会

2 議題

- (1) 平成29年度地域活動支援事業追加提案事業のプレゼンテーションについて（公開）
- (2) 平成29年度地域活動支援事業の審査について（公開）
- (3) 自主的審議事項に係る地域協議会委員研修会について（公開）
- (4) その他（公開）

・視察研修について

3 報告事項

- ・上越市三和区宮崎新田市有地内残土産業廃棄物撤去業務に係る委託業者の決定について（公開）
- ・国県事業の進捗状況について（公開）

4 開催日時

平成29年7月14日（金）午後6時30分から午後8時6分まで

5 開催場所

三和コミュニティプラザ 2階 会議室1

6 傍聴人の数

3人

7 非公開の理由

—

8 出席した者の氏名

- ・委員：飯田英利、江口一秋、金井茂康、江口 晃、小林則子、高橋鉄雄、田辺敏行、星野幸雄、松井隆夫、松井 孝、丸山孝明、宮沢和一、森 由美、渡邊政則
（14人中14人出席）
- ・事務局：三和区総合事務所 佐藤所長、山岸次長、柳崎市民生活・福祉グループ兼教育・文化グループ長、保坂班長、飯田副主任（以下、グループ長はG長と表記）

9 発言の内容（要旨）

【山岸次長】

- ・ 会議の開会を宣言
- ・ 上越市地域自治区の設置に関する条例第 8 条第 2 項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・ 同条例第 8 条第 1 項の規定により、議長は会長が務める。

【松井 孝会長】

— 挨拶 —

- ・ 会議録の確認：渡邊政則委員に依頼。

議題(1)「平成 29 年度地域活動支援事業追加提案事業のプレゼンテーションについて」

今回は 3 件の応募があったが 1 件取下げされたので、本日は 2 事業 2 団体から出席いただく予定になっている。

進め方としては、提案団体からプレゼンテーションをしていただいた後、事前の質問事項の回答を含めた質疑を行うが、プレゼンテーションと質疑応答等の持ち時間は各 5 分間をお願いします。なお、上越市の所管課からの所見がある場合は、その都度事務局から説明をお願いします。

【松井 孝会長】

それでは、資料No.3 により整理番号順に進める。

「整理No.1 OneUp ♪ さんわ音頭でさんわ祭りを盛り上げる事業」について、三和区青少年育成会議からプレゼンテーションをお願いします。

【提案者：三和区青少年育成会議会長】以下、青少協会長と表記。

提案の主旨及び事業内容について説明。

- ・ さんわ祭りを盛り上げるため、三和中学校生徒や三和区青少年育成会議専門部員が着用する法被 80 着を購入する。

【松井 孝会長】

事務局から上越市の所見について説明をお願いします。

【保坂班長】

資料No.1「平成 29 年度 地域活動支援事業提案書受付一覧(追加募集)の担当課所見」により説明。

【松井 孝会長】

地域協議会委員からの事前質問事項の回答をお願いします。

* 事前質問事項は資料No.2 を参照。

【青少協会長】

・質問回答…提案事業が採択されなければ法被は購入出来ないので、ワンランクダウンの事業展開となる。

【松井 孝会長】

委員へ質問・意見を求める。

【田辺委員】

さんわ音頭を盛り上げるため、前回の地域活動支援事業で「三和の子どもを『共に』育てる会」から提案された事業が採択されたが、今回は「三和区青少年育成会議」からも事業提案された。事業の実施主体団体を統一してもらいたい。

【青少協会長】

今回の追加募集にあたり、急きょ「三和区青少年育成会議」で法被を作ることにした。なお、法被は三和中学校生徒が行う他事業にも活用してもらえるようにしたい。

来年度の地域活動支援事業でさんわ祭りを盛り上げる事業を申請する場合は、他団体と協議しながら申請したい。

【小林委員】

今年度は、さんわ祭り実行委員会が中心となり事業を執り行っているが、今回提案の法被は予算化されていなかったのか。

【青少協会長】

さんわ祭り実行委員会で法被を購入する予算がなかった。しかし、今回の地域活動支援事業の追加募集があったので、三和区青少年育成会議で協議して法被購入を提案した。

【松井隆夫委員】

さんわ祭り実行委員会で、法被の購入を検討されていたのか。

【青少協会長】

検討されていなかった。

【松井隆夫委員】

法被の購入提案は、追加募集があったからか。

【青少協会長】

追加募集があったからだ。

今まで青少年育成会議は地域活動支援事業に提案できないと思っていた。しかし、他の地域協議会の支援事業で採択された団体の中に青少年育成会議があった。三和区青少年育成会議でも提案できると分かったので、今回提案させてもらった。

【松井 孝会長】

さんわ祭りは、さんわ祭り実行委員会が主体となるが、事業を展開するのは三和区青少年育成会議であると解釈してよいのではないか。

(一同、賛同)

それでは時間になったので、「整理No.1 OneUp ♪ さんわ音頭でさんわ祭りを盛り上げる事業」のプレゼンテーションは、これで終了する。

【松井 孝会長】

次に「整理No.2 里公小学校陸上 DE 地域に元気を発信！事業」のプレゼンテーションを、里公小学校後援会から願います。

【提案者：里公小学校後援会長・里公小学校長】

提案の主旨及び事業内容について説明。

・陸上大会用ユニホーム 40 着を購入する。

【松井 孝会長】

事務局から上越市の所見について説明をお願いします。

【保坂班長】

資料No.1「平成 29 年度 地域活動支援事業提案書受付一覧（追加募集）の担当課所見」により説明。

【松井 孝会長】

地域協議会委員からの事前質問事項の回答をお願いします。

*事前質問事項は資料No.2 を参照。

【里公小学校長】

・質問回答…提案事業が採択されなければ、ユニフォームを一度に購入できないので、後援会と PTA のみなさんと協議して年次計画を立て、PTA 積立会計から支出していく予定だ。

【松井 孝会長】

委員へ質問・意見を求める。

【小林委員】

今年度の5・6年生は64人だが、ユニフォーム購入数は40着で、なぜ全児童分を購入しないのか。

【里公小学校長】

陸上大会に出場できる人数枠は40人なので、40着とした。

【小林委員】

選手だけでなく、他の児童にもユニフォームを着せたい思いがある。

【松井隆夫委員】

この事業が採択されたら、契約業者と単価見積額を調整して、1着でも多く購入できるよう検討してもらいたい。

ただし、来年度に不足分を追加提案することのないようお願いする。

【里公小学校長】

検討する。

【松井 孝会長】

ほかに委員の皆さんから質問があるか。

(質問なし)

質問がないので、「整理No.2 里公小学校陸上 DE 地域に元気を発信！事業」のプレゼンテーションは、これで終了する。

【松井 孝会長】

議題(2)「平成28年度地域活動支援事業の審査について」に入る。提案された事業は2件で補助希望額の合計は786千円である。追加募集額は1,437千円であるので651千円の残額となっている。

これから審査に入るがその前に審査手順の確認をしておきたい。

事前に配付されている審査手順等に基づき審査を行う。また、審査基準により、目的に合致しない事業に該当した場合、及び共通審査基準の点数が13点未満の場合については不採択とする。

また、地域協議会委員が事業の提案団体の長を兼ねる場合、当該事業の審査において除外され退室をお願いすることになるが、今回は該当される方はいないと考えている。

なお、提案事業の立案等に関わったなどの理由で、審査から外れたいと考えておられる

場合は、委員個人の判断とするので、その都度申し出をしてほしい。

もう一点、予算残額の追加募集を行うかどうかについては、審査後に改めて協議したい。
このような方法で進めてよいか。

(一同、賛同)

【松井 孝会長】

これより、提案された事業の審査に入る。

「整理No.1 OneUp ♪ さんわ音頭でさんわ祭りを盛り上げる事業」について審査を行う。
それでは、審査に入る。

まず、基本審査項目から、事業の目的に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。不適合とした場合はその理由も記入してほしい。

(委員各自が採点票に記入)

次に、優先採択項目である。優先的に採択する事業に合致しているかどうか、適合、不適合の欄に記入願いたい。

(委員各自が採点票に記入)

続いて、共通審査基準の1から5までの審査項目において、採点欄に点数を記入願いたい。

(委員各自が採点票に記入)

その他特記事項で評価する事項、評価しない事項があったら、記入願いたい。

(採点終了後、事務局が採点票を回収する)

【松井 孝会長】

「整理No.2 里公小学校陸上 DE 地域に元気を発信！事業」について審査を行う。

【渡邊委員】 提案団体の関連代表なので退室させていただきます。

(退室する。)

【松井 孝会長】

それでは渡邊委員が退室ということで審査に入る。

(以下、整理No.1と同様に審査し採点表の回収を行う。)

(退室していた渡邊委員が席に戻る。)

【松井 孝会長】

全案件の採点が終了した。これより事務局で採点の集計を行うが2件あるため若干の時間を要するので、この間に議題(3)その他を先に行う。

【松井 孝会長】

ただいまから議題(3)自主的審議事項に係る地域協議会委員研修会について提案する。前回の地域協議会において自主的審議事項に係る研修会を遅くとも8月上旬までに開催することで私に一任されたが、*7月3日付け委員通知で示したとおりの内容としたいが、ご協議をお願いしたい。

***7月3日付け委員通知の内容**

日 時 平成29年8月7日(月)18時30分から

会 場 三和コミュニティプラザ 2階会議室

内 容 講師 教育委員会職員

- ・小学校の適正配置に関する基本的な考え方
- ・小学校の再編の現状
- ・統合、小規模校のメリット・デメリット
- ・意見交換

この内容は地域協議会委員で意思統一を図る必要があると思うので、委員から意見を求める。

【高橋委員】

小学校の統合について、地域協議会委員も積極的に問題に関わっていくべきと考える。今までに行われた意見交換会でもさまざまな意見が出されたので、私の考えもまとまりつつあるが、小学校の統合についての話し合いをする時期にきていると明確に委員のみなさんの前で公言できる。

【田辺委員】

むずかしい問題であるが、小・中学校、保育園の保護者の意見をお聞きした中でも、誰かが声出しをする時期がきていると思う。

ただし、みなさんが一つの方向に向かうべきかは疑問に思うところもあるが、地域協議会委員が先導役をしていければよいのではないかと思う。

【森委員】

今まで行われた意見交換会で感じたのは、地域間の温度差があるところだ。

しかし、何かしらの方向性は示さなくてはいけないのではないかと思う。

【松井 孝会長】

先般、教育委員会へ当区の地域協議会自主的審議事項に係る活動報告をした際に、教育委員会担当者から、「三和区で一つの学校に統合した場合は、どのように考えているのか。」と質問を受けたが、「三和区域内や地域協議会委員のみなさんと協議していないので、まだ考えていない。」と返答した。また、こちらからは、できることなら違う場所で新校舎を建設してもらえれば一番よいのではないかと、その場での話しは終了した。

なお、当区で13回開催された意見交換会で話し合われた内容は

- ・保護者のみなさんは保育園が1つで、小学校で3つ、中学校で1つになるなら統合してもらいたいとの意見があった。
- ・町内会長協議会や各団体のみなさんは、小学校に関する当事者のみなさんと話し合っ
て意見をまとめたかどうかの声があった。

このことを踏まえて、研修会では忌憚のない意見を出してもらいたいと思う。

また、期末PTA開催日に学校へ出向いて現在の状況について報告してほしいと要望された保護者もおられたので、今後の地域協議会の活動として考えていく必要があるのではない
か。

【星野委員】

研修会に講師で来られる教育委員会職員から、今まで小学校を統合した事例や経過をお聞きしたい。そこで、当区の現状と照らし合わせて今後の活動展開を考慮しながら、意見交換をしたい。

【松井 孝会長】

8月7日の研修会について教育委員会へ案内が出ているのか。

【山岸次長】

教育委員会から教育総務課長、参事、企画係長の3人が出席する予定だ。

【松井 孝会長】

研修会の内容は伝達されているか。

【山岸次長】

小学校の適正配置に関する基本的な考え方、小学校の再編の現状、統合、小規模校のメリット・デメリットで依頼してある。

また、過去に教育総務課を呼び研修会を実施したが、変わられた委員もおられるので、

上越市が考えている基本的な考え方を聞き、意見交換したいと考えている。

【松井 孝会長】

星野委員、この内容で進めることで理解してもらいたい。

【星野委員】

了解した。

【宮沢委員】

今まで13回意見交換会が開催されたが、重複して参加された方もいたので最終の人数は少なかったのではないかと。

今後、多くの人から意見をお聞きする手立ては思いつかないが、浦川原区の行政主導で行われた事例と比較すると、当区のように地域協議会の自主的審議事項案件で進めているのでは、住民間の盛り上がりには欠け、案件がスムーズに進まないのではないかと。

自主的審議事項で検討している統合についての話合いのスケジュールを明確にすることで、年次活動として取り組めるのではないかと。

【松井 孝会長】

今までは当区の地域協議会自主的審議事項として小学校のあるべき姿の意見を、他団体のみなさんからお聞きしているだけで統合の具体的な話しはしていないし、委員のみなさんとも話しをしていない。

8月7日に教育委員会と意見交換するが、当区の地域協議会委員としての意見として、ある程度統一した内容にしておくべきではないか。これを踏まえて他団体のみなさんから出された意見の疑問点や質問があれば、教育委員会との意見交換時に発言をお願いしたい。

【高橋委員】

私たち委員も小学校といろいろな関わりがあるが、今一度小学校の教育現場や環境施設をよく見ることが、今後の意見統一に欠かせない要件ではないかと思う。

【松井 孝会長】

今の発言の中での現場の意味は、各学校の建築経過年数などを含めたことか。

【高橋委員】

そうだ。

【渡邊委員】

現在3小学校とも校舎、施設は老朽化しているのではないかと。今後、学校ごとの校舎の改築などの課題を、三和区や地域がどう対応するのか見えてこない。

これからの話合いでは、建物の耐用年数なども統合問題の方向性を見いだす重要な要素になるのではないかと思う。

【小林委員】

校舎は3小学校とも建築年数や耐震工事が終了しているので、当分の間使用が可能だと思う。

私は美守小学校で複式学級の授業に関わっていて、複式学級のメリット、デメリットが分かるが、今は地域協議会委員として方向性を示すより、関係者にアンケートを取るのが先決で、アンケートで出てきた意見をもとに協議したらよいと思う。

【松井 孝会長】

8月7日の研修会の話合いでアンケートを取りたいと要望が出されれば、教育委員会からアンケート内容の指導をしてもらえないのではないか。

【田辺委員】

当初から、この小学校のあるべき姿の結論は急がずとのことである。教育委員会との意見交換もあるので、委員間の意見統一は後日でよいのではないか。

その時に教育委員会から意見を投げかけてもらい、そのことを基礎にまとめたらよいのではないか。

【松井隆夫委員】

今まで13回意見交換会が行われたが、実人数80人程しか参加していない。出された意見は三和区全域の関係者の意見とならないと思う。

今は委員として統一した意見を出すのは、むずかしいのではないか。

8月7日の教育委員会との意見交換で新たなことも見えてくるかもしれないので、地域協議会として考える時間を設ける捉え方でよいのではないか。

【松井 孝会長】

他に意見があるか。

(なし)

それでは8月7日の研修会で教育委員会から説明があると思うが、再度聞きたい内容があれば委員で質問や意見を出してもらいたい。それを踏まえて次の段階に進みたいがよいか。

(一同、異議なし)

以上で議題(3) 自主的審議事項に係る地域協議会委員研修会については終了する。

【松井 孝会長】

それでは、審査結果が出たので議題(2)に戻る。審査結果一覧の配付をお願いしたい。
事務局に説明を求める。

【保坂班長】

審査結果一覧について説明する。2事業とも基本審査項目及び共通審査項目は問題がなく、合格ラインの13点をクリアした。審議をお願いしたい。

【松井 孝会長】

確認する。順位でいくと、1番の「OneUp ♪ さんわ音頭でさんわ祭りを盛り上げる事業」、2番の「里公小学校陸上 DE 地域に元気を発信！事業」を採択することに決定してよいか。

(異議なし。)

【保坂班長】

ただいま採択事業を決定いただいたが、この結果、補助金額が786千円となり、追加募集額1,437千円に対する残額が651千円となる。

【松井 孝会長】

それでは地域活動支援事業費残額が651千円となったが、残額が三和区の配分額の概ね5%の30万円以上となることから、3次募集について改めて協議したい。

3次募集を受け付けてよいか。

(一同、異議なし)

それでは、3次募集することで募集要項、日程等について事務局から説明をお願いしたい。

【保坂班長】

資料No.4 平成29年度 地域活動支援事業3次募集審査日程(案)、追加募集要項を配布。

審査日程(案)の第1案、第2案を説明。

事務局案は第1案をお願いしたい。

【松井 孝会長】

事務局から第1案でお願いの提案があったが、意見はあるか。

(異議なし)

【保坂班長】

なお、資料No.4 の追加募集要項中の募集期間や補助金額を記入し作成するので、事務局に一任してもらいたい。

ただいま第1案で了解いただいたが、地域協議会開催日は9月8日(金)でよいか。

(異議なし)

- ・追加募集期間 8月1日(火)～8月25日(金)
- ・審査日 9月8日(金)

【丸山委員】

地域協議会開催時間は午後6時30分でお願いしたい。

【松井 孝会長】

3次追加募集で応募がなかったら、4次追加募集とするか。

【松井隆夫委員】

地域協議会委員として地域関係者に声かけをして、3次募集で終了するよう努力することで、4次募集は今は考えないことでどうか。

【松井 孝会長】

地域協議会委員として地域関係者に声かけをしてもらいたい。

【江口 晃委員】

昨年度は地域活動支援事業終了後意見交換会を行ったが、意見交換時に関係団体だけでなく一般市民からも参加してもらい、多くの団体が提案できる場をつくる努力をするべきではないか。

【松井 孝会長】

3次追加募集で全額採択してもらえるよう、地域協議会委員も他団体に声かけするなど、努力してもらいたい。

それでは、採択と追加募集については以上で終了してよいか。

(異議なし)

【松井 孝会長】

次に、議題(4) その他今年度の視察研修について協議をお願いします。

以前に安塚区、浦川原区、県外では長野県などに視察研修に行ったが、事務局で研修先案があるか。

【佐藤所長】

事務局として、地域協議会委員の活動内容に沿った内容の研修先案はない。

【松井 孝会長】

これから地域活動支援事業の3次募集もあり、日程調整が出来ない場合は、今年度の視察研修を中止としてよいか。

【松井隆夫委員】

私の意見は視察研修にこだわらず、講師を呼んで講演会を開催する案もあるので、近々に委員が各々検討して、事務局に研修案を提出してもよいのではないかと。

【松井 孝会長】

それでは、今後研修についての意見があれば、事務局まで報告をお願いすることによいか。

(異議なし)

【佐藤所長】

意見があれば、来週21日までに事務局に報告をお願いしたい。

その結果により、正・副会長と協議し、決定したいがよいか。

(異議なし)

【松井 孝会長】

次に4の報告事項、上越市三和区宮崎新田市有地内残土産業廃棄物撤去業務に係る委託業者の決定について事務局から報告をお願いしたい。

【柳崎G長】

口頭説明。

- ・一般競争入札が6月16日に行われ、委託業者が決定した。

落札者 株式会社 源建設を代表とする6社によるグループ。

グループ業者名

- ・株式会社 源建設
- ・株式会社 三商
- ・株式会社 アイザック・オール
- ・株式会社 アイザック・トランスポート
- ・明星セメント株式会社 糸魚川工場
- ・上越マテリアル 株式会社

落札額 税込 3 億 2 千万ほど。

予算額 税込 4 億 5 千 4 百万円ほど。

*金額については、ともに平成 29 年度、平成 30 年度の合計で 2 年度に渡る委託業務である。

委託期間 平成 29 年 6 月 16 日から平成 30 年 12 月 25 日まで。

*冬期間（平成 29 年 12 月から平成 30 年 4 月）は作業を行わない。

*現地での作業手順や運搬車両の通行ルート、住民の安全と周辺環境への配慮について詳細を協議・決定した後に、関係町内会へ説明をする。

【松井 孝会長】

今の報告について質問があるか。

【高橋委員】

前回 3 月 24 日の地元説明会では 7 月中に関係町内会関係者に説明をして、8 月中旬から 3 か月間作業することだったが、予定どおり進んでいるのか。

【柳崎 G 長】

7 月中に説明会の初回を開催することで検討している。

【松井 孝会長】

他に質問があるか。

【松井隆夫委員】

落札者は株式会社 源建設を代表とする 6 社によるグループだが、工事内容などの責任度合いのチェックはどの業者が行うのか。

【柳崎 G 長】

まとめは代表会社の株式会社 源建設が行う。

【松井 孝会長】

他に質問があるか。なければ、報告事項は終了する。

（異議なし）

【佐藤所長】

今年度初回の地域協議会時に上越市の事業説明をしたが、「国県の事業がわからない。」とご意見があったので、口頭で説明する。

・上越安塚柏崎線の野地内から下中地内は、平成 28 年度と平成 29 年度で用地買収と物

件補償を終了する予定だ。工事は平成 30 年度以降を予定している。

- ・新井柿崎線の下中地内の見通しの悪いカーブの改良は平成 28 年度に測量設計が終了した。平成 29 年度に物件補償調査を行い、平成 30 年度に買収、平成 31 年度に工事を行う予定だ。
- ・上越安塚柏崎線の今保地内は平成 29 年度に測量設計を行い、事業化がなされた。
- ・国の事業では高規格道路は平成 29 年度から美守小学校のどんぐりランドのトンネル工事のための樹木伐採工事に着手する。平成 33 年度までの工期予定だ。
- ・1 級河川の桑曾根川沖柳地内まで掘削を開始しているが、今後も掘削を継続して行う。掘削残土は飯田川右岸の川浦地内堤防の一部の嵩上げ工事に使用している。
- ・7 月 1 日の大雨による避難勧告や 3 日に柿崎区などで避難指示が発令されたが、当区の被害は山高津 1 件、大東 2 件、林道 1 件計 4 件の被害を報告した。

【松井 孝会長】

今までで、質問、意見があるか。

(質問、意見なし)

【松井 孝会長】

最後に次回の会議について、事務局から説明をお願いします。

【山岸次長】

8 月 7 日 (月) 午後 6 時 30 分から自主的審議事項に係る研修会を 2 階会議室 1 で開催する。

次回の第 4 回地域協議会は 9 月 8 日 (金) 午後 6 時 30 分から開催する。

3 次追加募集提案書の締切後に、前回同様の事務手順で委員のみなさんに周知する。

【松井 孝会長】

最後に委員から、意見や質問があるか。

(なし)

【金井副会長】

それでは、平成 29 年度第 3 回三和区地域協議会を閉会とする。

三和区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-532-2323 (内線 215)

E-mail : sanwa-ku@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。